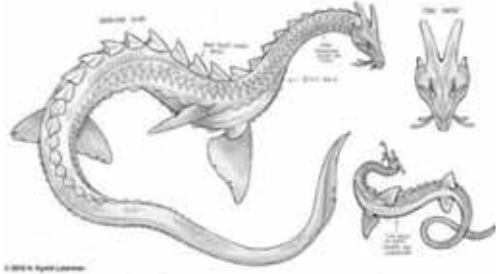




今年もこの時期が来ました!秋になりハロウィンの季節がきました。ハロウィンと聞いたとき、思い浮かべるものの1つに怪物のことがありますよね。カナダの神話上の怪物たちについて、お話ししたいと思います。

1. オゴポゴ



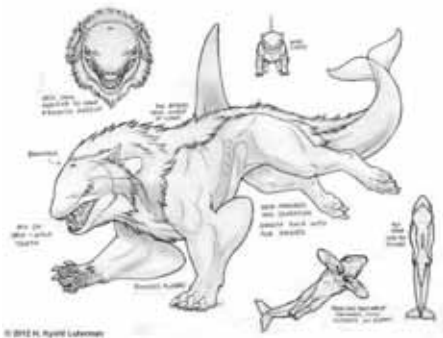
オゴポゴは、馬のような頭のとても巨大な蛇です。ロックネスモンスター「ネッシー」のカナダ版です。バンクーバーから4時間ほどにあるブリティッシュコロンビア州のオカナガン湖に生息していると言われています。この湖は南北に長く、水深が深いことで有名です。カナダには200万以上の湖があるので、ほとんどすべての州の湖にモンスターがいます。オゴポゴはその中で最も有名な怪物です。

2. サスクワッチ

サスクワッチは厚い毛皮に覆われた大きな類人猿です。アメリカ北西部の深い森の中に住んでいます。サスクワッチという名前の意味はカナダの先住民の言葉で、「けむくじらの人」を意味する。彼らは大きく怖い見た目ですが、とてもシャイで人里から離れて暮らしています。アメリカでは、「ビッグフット」と呼ばれ、ネパールでは「イエティ」、「雪男」と呼ばれています。



3. オクラット



このモンスターのことを聞いたことがある人はほとんどいないと思います!オクラットはイヌイト文化の怪物です。イヌイトとはカナダ北部の原住民族です。オクラットはその姿を変えることができます。海の中では、シャチのような姿で、地上では狼の姿のような姿になります。かっこいいですね。しかし、オクラットは動物から人までなんでも食べます。恐ろしいですね。

English Corner

“Cost an arm and a leg” ってどういう場面で使うの?

“Cost an arm and a leg”は何かをした代償が「高くついた」という意味の、比喩的な表現です。第一次、第二次世界大戦で多くの生存兵が腕や脚を失って帰還したことから、この表現が生まれたと考えられています。



たとえば、海外旅行から帰ってきた同僚との会話の中で:

Justin: How was your trip to Italy?

Was it expensive?

You: Yes. It cost an arm and a leg.

Justin: イタリア旅行はいかがでしたか?

けっこう旅費がかかったのではないですか?

You: ええ。高くつきました。

